

校長室だより

週1回発行

令和2年6月16日（火）NO. 8

対面式

6月11日（木）の6校時に対面式を行いました。対面式で校長が話した内容を紹介します。

今日の対面式は生徒会が新型コロナウイルス感染症対策をしながら1年生に槻木中学校のことを分かりやすく説明したいという思いから考えた形の対面式でした。1年生の皆さん如何でしたか？生徒会のこと、専門委員会のこと、部活動のこの理解が深まったことだと思います。

部活動についてはどの部に入部するか悩んでいる方もいるかと思います。今日からの部活動見学や家族の方ともじっくり相談して決めてください。

皆さんも知っているとおり今年は柴田地区中総体が新型コロナウイルス感染症防止のために中止になってしまいました。

三年生の思いを紹介します。

『とても残念です。1年生から練習や試合を頑張ってきたのに中止になってしまったので「何のために今まで頑張ってきたのだろう」と思いました。』

3年生は、7月の交流大会で最後ですが、2年生と1年生は、新人戦、中総体と次があるので、そこで頑張ってもらいたいです。僕たちは、引退までにできるだけ皆さんのことを教えられるように努力しようと思います。』

三年生の思いをしっかり受け取って1年生の皆さんには3年間部活動に取り組んで素晴らしい思い出と自分自身の成長を目指して行ってほしいと願っています。

最後に生徒会の皆さん、専門委員会の皆さん、部活動のみなさん素晴らしい対面式にしてもらいありがとうございました。

これで挨拶をおわります。

6月12日（金）の昼休みに生徒会長と副会長の3名に校長室に来てもらい対面式の感想を聞きました。

例年だと体育館で実施している対面式なので今回は準備段階から様々な工夫や手間を要しました。当日もいつもは出入りできない1年生の教室へ訪問しての部活動説明であったので勝手が違うので戸惑ったようでした。しかし、生徒会の皆さんが1年生に槻木中学校を分かりやすく説明したいという思いが伝わる温かい雰囲気での対面式となりました。これからも感染症予防対策をしながら実りのある生徒会行事を立案・実行していきましょう。期待しています。

昇降口のプランター

昇降口のプランターを百日草に植え替えました。百日草は、暑い時期にも花が休むことなく咲き続けてくれるありがたい1年草です。百日草と呼ばれているのは、百日という長い間咲き続けることからです。花言葉は、「幸福」です。例年だと、委員会の生徒が中心になってプランターや花壇の花の植え替えを行うのですが、今回は、感染症予防の観点から職員が行いました。昨日、3名の職員の方が植えてくれました。昇降口が赤や白や青の花で彩られました。

いい話

昨日、駐在所より「本校の生徒が落とし物（500円）を届けてくれました」とお礼の連絡が入りました。この話を聞いて心が温かくなりました。

前年度学習の定着確認試験

本日は、全学年試験を実施しました。これは、当初4月に実施予定であった町学力テストの問題です。既におたよりでお知らせしているような趣旨で実施しております。どの学年・学級も真剣に問題に向き合っていました。結果は後日、個票として生徒に配布します。

